

教育民泊ガイド

龍郷町

奄美大島



たつごう民泊

かんもれ!

会いに
おいで!



TATSUGO
TOWN

龍郷町の文化・歴史

龍郷町は、豊かな歴史と文化が息づく魅力的な町です。特に「本場奄美大島紬」の産地として有名です。大島紬の代表的な柄「秋名バラ」「龍郷柄」は、本町の地名がその由来となっています。ここでは職人たちが丹精込めて手掛ける大島紬の美しさに触れることができます。また、地元の人々の熱意や絆を感じることができる「八月踊り」や、歴史上の偉人である「西郷隆盛翁」の足跡や思想に触れることができる施設などもあります。

本場奄美大島紬



日本の伝統的な手工芸品です。独特の染色技術と繊細な織り方が極上の風合いや光沢を生み出し、一着を通じて伝統と歴史が感じられます。その過程を見学したり、着付け体験ができます。自ら織りの世界に触れることができる貴重な機会です。

染色技術「泥染め」



奄美大島の豊かな自然環境と地元の職人の熟練した技術が融合した独特の染色方法で、一枚一枚が手作業で丁寧に仕上げられます。龍郷町の教育民泊では、“世界にひとつだけの泥染め”を体験することができます。

西郷隆盛



明治維新に貢献した薩摩の偉人。幕府からの追及を逃れるために、1859年から3年間、龍郷町で身を隠しました。この地で島の名家・龍家の娘「愛加那」と結ばれ、一男一女をもうけました。家族4人の銅像が建つ「西郷小浜公園」も整備され、長く町民に愛されています。

八月踊り



奄美群島特有の独自の文化を体現する踊りです。島唄や三味線、チジン（太鼓）に合わせて、円形に並んで老若男女全員で踊ります。シマ（集落）の人々が誇りを持って受け継いでおり、その情熱とエネルギーに触れることで心に残る思い出となるでしょう。

体験の例

郷土料理づくり 体験

奄美大島では、おもてなし料理として知られる「鶏飯」や特産の「黒糖菓子」などの伝統的な郷土料理があります。地域の文化や歴史を知ることができ、地産地消を通じて、食の大切さや地域の資源の有効活用の重要性も学ぶこともできます。地元の人々と一緒に料理を体験するプログラムもご用意しています。



農業体験

龍郷町ではタンカンなどの果樹やサトウキビが多く栽培されていますが、季節野菜も豊富です。他にも各家庭で自家用に育てているところも多くあります。農業体験プログラムでは自然の恵みを体いっぱいを感じ、生活の一部としての豊かさを知り、持続可能な未来への理解を深めることができます。